

平成29年4月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達	1	2.1%
診察・治療・手術・処置等	1	2.1%
処方・与薬	16	33.3%
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	11	22.9%
検査	1	2.1%
療養上の世話・生活場面	17	35.4%
給食栄養	1	2.1%
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	48	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。  
原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。

平成29年5月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達	3	6.4%
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬	14	29.8%
調剤・製剤管理	3	6.4%
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	9	19.1%
検査	1	2.1%
療養上の世話・生活場面	16	34.0%
給食栄養	1	2.1%
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	47	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。

平成29年6月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達	2	4.1%
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬	10	20.4%
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理	1	2.0%
ドレーンチューブ類の使用管理	17	34.8%
検査	2	4.1%
療養上の世話・生活場面	10	20.4%
給食栄養	5	10.2%
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理	1	2.0%
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理	1	2.0%
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	49	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。  
原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。

平成29年7月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達	1	2.6%
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬	8	20.5%
調剤・製剤管理	4	10.3%
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	12	30.8%
検査	2	5.1%
療養上の世話・生活場面	9	23.1%
給食栄養	3	7.7%
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	39	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。

平成29年8月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬	6	21.4%
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	10	35.7%
検査	2	7.1%
療養上の世話・生活場面	10	35.7%
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	28	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。

平成29年9月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達	1	2.5%
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬	6	15.0%
調剤・製剤管理	3	7.5%
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	7	17.5%
検査	3	7.5%
療養上の世話・生活場面	18	45.0%
給食栄養	1	2.5%
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理	1	2.5%
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	40	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。

平成29年10月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達	1	2.9%
診察・治療・手術・処置等	1	2.9%
処方・与薬	9	25.7%
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	13	37.1%
検査		
療養上の世話・生活場面	10	28.6%
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理	1	2.9%
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	35	100.1%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。

平成29年11月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬	15	44.1%
調剤・製剤管理	1	2.9%
輸血		
医療機器等の使用・管理	1	2.9%
ドレーンチューブ類の使用管理	11	32.4%
検査	2	5.9%
療養上の世話・生活場面	4	11.8%
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	34	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。



平成29年12月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等	1	3.2%
処方・与薬	7	22.6%
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	12	38.7%
検査	3	9.7%
療養上の世話・生活場面	8	25.8%
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	31	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。

平成30年1月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬	8	23.5%
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理	1	2.9%
ドレーンチューブ類の使用管理	13	38.2%
検査		
療養上の世話・生活場面	11	32.4%
給食栄養	1	2.9%
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	34	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。

平成30年2月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面		
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	0	0.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達	1	2.9%
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬	7	20.6%
調剤・製剤管理	1	2.9%
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	8	23.5%
検査	3	8.8%
療養上の世話・生活場面	12	35.3%
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備	1	2.9%
医療材料・物品管理	1	2.9%
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	34	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。

平成30年3月期 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面	1	100.0%
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	1	100.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等	1	2.3%
処方・与薬	6	13.6%
調剤・製剤管理	3	6.8%
輸血	1	2.3%
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理	9	20.5%
検査	1	2.3%
療養上の世話・生活場面	19	43.2%
給食栄養	4	9.1%
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	44	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。

平成29年度 厚生院附属病院医療事故等行為別分類統計（総計）

医療事故

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達		
診察・治療・手術・処置等		
処方・与薬		
調剤・製剤管理		
輸血		
医療機器等の使用・管理		
ドレーンチューブ類の使用管理		
検査		
療養上の世話・生活場面	1	100.0%
給食栄養		
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理		
患者・家族への説明		
施設・設備		
医療材料・物品管理		
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	1	100.0%

インシデント

医療過程	件数	割合
オーダー・情報伝達	10	2.2%
診察・治療・手術・処置等	4	0.9%
処方・与薬	112	24.2%
調剤・製剤管理	15	3.1%
輸血	1	0.2%
医療機器等の使用・管理	3	0.6%
ドレーンチューブ類の使用管理	132	28.4%
検査	20	4.2%
療養上の世話・生活場面	144	31.1%
給食栄養	16	3.4%
物品搬送		
放射線管理		
診療情報管理	3	0.6%
患者・家族への説明		
施設・設備	1	
医療材料・物品管理	2	0.4%
対応・接遇		
副反応		
感染		
その他		
合計	463	100.0%

医療事故とは？

疾病そのものではなく医療を通じて障害が発生した場合を意味する。合併症、偶発症、医薬品による副作用や医療機器・材料による不具合、不可抗力によるものも含む。過失の有無を問わない。原則として、インシデントのうち、レベルが3 b以上のものを医療事故とする。

インシデントとは？

患者の診療やケアにおいて、本来のあるべき姿からはずれた行為や事態の発生を意味する。また、患者だけでなく訪問者や医療従事者に、障害の発生した事例や障害をもたらす可能性があったと考えられる状況も含む。障害の発生の有無及び過失の有無を問わない。従来の基準の「医療事故（アクシデント）」も包括される。